

インタラクティブ画像伝送対応
無線LANアクセスポイント
採用事例

豊島区教育委員会 様

タブレット端末画面を大画面で共有

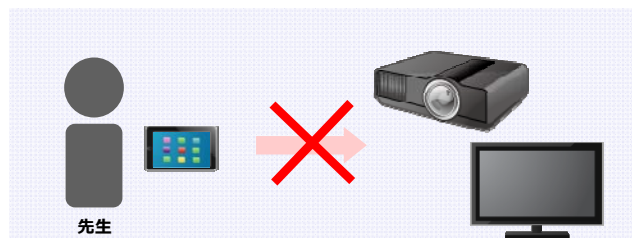
豊島区教育委員会様に『インタラクティブ画像伝送対応 無線LANアクセスポイント SX-ND-4350WAN』(以下、SX-ND-4350WAN)が採用されました。パソコン教室のPCがリースアップする際、より良い環境を整えたいという考えのもとタブレット端末の導入が検討に上がり、パソコン教室以外の普通授業でもタブレットを利用出来ないかという考えが浮上。校内の無線LAN環境が整っていないだったので整備するにあたり、SX-ND-4350WANの導入に至りました。児童・生徒の学習意欲、理解度の向上と、先生⇄児童・生徒間のコミュニケーション促進につながりました。

採用先プロフィール

導入先：豊島区 小中学校 計30校（小学校22校、中学校8校）
採用製品：インタラクティブ画像伝送対応 無線LANアクセスポイント
SX-ND-4350WAN 約350台
採用目的：タブレット端末の画面を簡単に投影したい
無線LAN環境を整備したい
採用時期：2014年1月



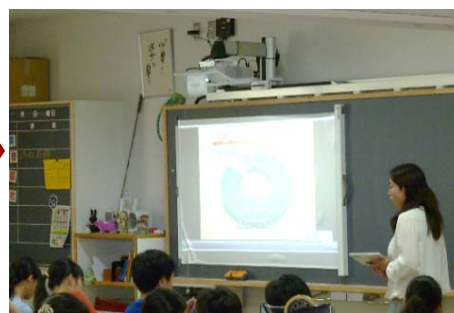
採用前の課題



タブレット端末の導入に合わせて、無線LANで簡単に機器活用できる環境整備が必要となった。

- ・タブレット端末の画面を投影するためには、ケーブルの引き回しの面倒さや準備に時間がかかると、機器活用の場所が限られてしまう。
- ・導入済みの大型デジタルテレビに電子黒板機能を付与するためには多額の費用が発生する。
- ・タブレット端末の利便性が活かせる無線LAN環境がなかった。

採用後のメリット



タブレット端末の画面を電子黒板にワイヤレスで表示。

- ・タブレット端末の画面を無線で投影できるようになった。
- ・タブレット端末を片手に机間巡視が容易にでき、さらに児童・生徒の答えをタブレット端末のカメラで撮影し、その場で直ぐに大画面に映して様々な意見をクラス全体で共有できるようになった。
- ・アクセスポイント機能も有しているため、校内無線設備としても利用できる。

お客様の声

豊島区 教育委員会事務局
教育部 庶務課 庶務担当係長 入澤 昌利 様、
学校ICTグループ 畑 奨 様、池田 健 様

豊島区教育委員会では豊島区教育ビジョンや、としま教育の情報化ビジョンを策定し、学校情報環境の整備を進めてきました。環境整備をしていく中で、HDMIケーブルで簡単に使えるサイレックス社製の製品があることが分かり、検討した結果、導入に至りました。当初、導入した機器は、使用する際に各教室に移動して使用する案もありましたが、それでは先生方の使い勝手が悪いため、全教室に機器を常設することになりました。先生方には、基本的な使い方の研修を導入時におこない、使用する中で更に理解を深めていただいています。何か困ることがあればICT支援員がいてサポートを行っています。児童・生徒は授業の中で、基本的な使い方をすぐに覚えました。児童・生徒達はタブレットを使った授業に興味を持ち、集中度が増して徐々に手元ではなくて前を見るようになりました。先生だけでなく児童・生徒達にも評判が良いです。

現在、タブレット端末は1校60台～70台整備しているため、児童・生徒が使える端末は40台以上あります。そのため、グループ学習や個別学習などでも使える様になっています。タブレット端末を使った授業の前、児童・生徒達は率先して授業準備を手伝っています。

すぐに児童・生徒1人1台という環境にはならないと思いますが、豊島区教育ビジョンに基づき、ICT機器整備の推進をしています。



採用製品紹介

インタラクティブ画像伝送対応
無線LANアクセスポイント
SX-ND-4350WAN

- ・無線LANでも、ストレスフリーな操作性
- ・各種USB機器の双方向通信も可能
- ・HDMIケーブル1本で高画質フルHD画像と音声出力の無線伝送が可能

